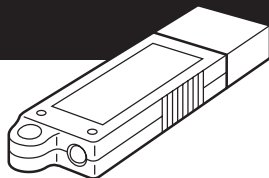


取扱説明書

デジタルシュレッダー
NS-DS1

このたびはコクヨ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この説明書は、この製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。
ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、必ずお使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

- 本書の内容は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
 - 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することはお断りいたします。
- ※Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または、登録商標です。
- ※その他、記載の社名および製品名は、各社の商標または、登録商標です。

特長

- パソコンに接続すると、デスクトップにシュレッダーアイコンが出現！
不要なファイルをシュレッダーアイコンにドラッグ&ドロップするだけで、簡単にデータを抹消します。
- 1本あれば複数のパソコンで使用できて、経済的！
- パソコンへのソフトウェアのインストールが不要！

抹消方式について

パソコンのハードディスク内の不要なデータをごみ箱に捨てて削除しても、管理情報が削除されただけで、実際のデータは復元ソフトで簡単に復元できてしまいます。
この「デジタルシュレッダー」を使用すれば、データを痕跡なく抹消しますので絶対に復元することはできません。個人情報や重要データの抹消に最適なUSBタイプの簡単ツールです。

- ① 標準シュレッド：NSA（米国国家安全保障局）推奨方式
（ランダムデータを2回上書きした後に、ゼロデータを1回上書きすることで、合計3回の書き込みを行います。）
- ② 高速シュレッド：ランダムライト
（ランダムデータを1回上書きします。）
※②の場合も復元不可能ですが、より安全性を求める場合は①でシュレッドしてください。

はじめに

- 本製品を取り付けたり、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーの取扱説明書をご覧ください。
- 本製品を使用中に消失したプログラムやデータの回復や修復については、それが故意かそうでないかわからず、当社では一切の責任を負いません。大切なデータは定期的にバックアップをお取りください。
- 本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、当社は、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- メモリ領域はありません。本製品にはデータの書き込みができません。

デジタルシュレッダー

This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で、お買い上げの日から下記期間内に故障した場合に、裏面の記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。

下記期間内に故障が発生したときには、商品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

＜お客様の個人情報の取り扱いについて＞

この保証書にご記入いただきます個人情報は、この商品の修理に関する連絡および修理品の発送のみに使用させていただきます。

上記目的のために、お客様の個人情報を当社が選定した協力会社に委託します。

品 名	デジタルシュレッダー
品 番	NS-DS1
本体製造番号 [シリアルNO.]	※本体裏面に記載されている番号（8ケタ）を記入してください。
保 証 期 間	お買い上げ日より1年間
お買い上げ日	年 月 日
お 客 様	〒 TEL - -
ご 住 所	
お名前(ご担当者名)	様
法人名・部署 ※法人で登録される場合のみ	

取扱販売店名・住所・電話番号



コクヨS&T株式会社

〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)



お客様相談室 ☎0120-201594

http://www.kokuyo-st.co.jp/


安全上のご注意

この項目では、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、この製品を安全にご使用いただくための注意事項を記載しています。
ご使用になる前によくお読みいただき、必ずお守りください。









それぞれの表示と意味は、以下の通りです。

 警告	この表示は、「取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性がある」内容です。
 注意	この表示は、「取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性がある」内容です。









お守りいただく内容の種類を、以下の絵表示で区分しています。

 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

警告

-  直射日光があたる場所、湿気やホコリの多い場所、冷暖房機具などの近く、振動や強い磁気が発生する電化製品の近くでの使用や保管はしないでください。
感電・発火・故障の原因になります。
-  本体または本体が入っていた袋は、お子様の手の届かない場所に保管・廃棄してください。
誤飲のおそれがあります。
-  製品の分解や改造は、絶対にしないでください。
感電・発火・けが・故障の原因になります。
-  製品に水をかけたり、飲み物をこぼしたり、ぬらしたりしないでください。
感電・発火・故障の原因になります。
-  製品を落としたり、踏んだり、強い衝撃を与えたりしないでください。
感電・ショート・発火・破損・故障の原因になります。
-  USBコネクタに異物や指を入れないでください。
感電・発火・破損・故障・けがの原因になります。
-  本体から煙が出たり、変な臭いがするなど、異常を感じたときは、直ちにパソコンから本体を抜いて、お買い上げの「販売店」または当社の「お客様相談室」にご相談ください。
そのまま使用していると、発火・感電・故障の原因になります。
-  ぬれた手で製品を触らないでください。
感電・故障の原因になります。

注意

-  本書に記載されている以外の操作は行わないでください。
データの損傷や製品が故障する原因になります。
-  本体をパソコンから取り外す場合は、④ページ「基本的な使いかた」の要領で行ってください。
データの損傷や製品が故障する原因になります。
-  本体に触れる前に、身近な金属製のもの（ドアノブなど）に手で触れて、静電気を除去してください。
帯電した状態で本体に触れると、データの損傷や製品が故障するおそれがあります。
-  製品が破損・故障したままで使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。
-  不安定な場所では使用しないでください。
落下により、けがや破損・故障のおそれがあります。
-  本体を布などで覆った状態で使用しないでください。
熱がこもって感電・発火・故障の原因になります。
-  コネクタは、根元まで確実に差し込んでください。パソコン側のUSBポートの形状により、コネクタが十分に差し込めない場合は、USB延長ケーブルを使うなどしてください。
確実に差し込まないで使用しますと、感電・ショート・発火のおそれがあります。
-  製品の廃棄処分に関しましては、処分する地域の条例に従って行ってください。

使用上のご注意

- 初めて本体をパソコンに接続したときは、ハードを確認するために、デジタルシュレッドが起動するまで時間がかかりますが不良ではありません。
- パソコンの設定によっては、デジタルシュレッドが自動的に起動しない場合があります。
※ 起動させる場合は⑥ページの「故障かな？と思ったら（不調診断）」の「パソコンに接続しても起動しない」を参照してください。
- 大容量のデータを抹消する場合、時間がかかります。
- デジタルシュレッドで抹消したデータは、どのような方法を用いても復元することはできません。

動作環境

対 応 機 種	PC/AT互換機 (DOS/V)
対応OS	Windows XP Home Edition/Professional (SP2、日本語版、32ビットOS) Windows Vista Ultimate/Business/Home Premium/Home Basic (SP1、日本語版、32ビットOS)
CPU	Intel Pentium 800MHz以上 (1GHz以上を推奨)
動作メモリ	Windows XP : 512MBを推奨 (最小256MB) Windows Vista : 1GBを推奨 (最小512MB)
ディスプレイ	解像度 (1024×768) [XGA]以上、65,536色[High Color]以上
インターフェース	USB2.0/USB1.1
対応メールソフト	Outlook Express/Outlook/Windowsメール/Mozilla Thunderbird/Becky! Internet Mail/Eudora/AL-Mail

〈シュレッド時間の目安〉

お使いのパソコンの環境によってシュレッド時間は異なります。

右記の内容は、以下の環境の場合です。

OS : Windows XP
CPU : Celeron2.00GHz
メモリ : 256MB

データ容量	10MB	100MB	1GB
標準シュレッド	6秒	52秒	8分22秒
高速シュレッド	3秒	15秒	2分45秒

保証規定

- 1.保証期間中に取扱説明書、その他注意書きに従った正常な使用方法並びに使用環境において、本製品のハードウェア部分が故障した場合には、無償で修理をおこないます。(修理には当社の判断による本製品の一部または全部の交換を含みます。)
- 2.保証期間は、お客様が本製品を販売店から購入後1年間とします。
- 3.次の場合には、保証期間中でも有償修理となり、当社規定の修理費を別途申し受けます。
 - (1)保証書のご提示がない場合
 - (2)保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいはお客様名等の字句を書き替えられた場合
 - (3)使用上の誤り、あるいは不当な修理による故障・損傷の場合
 - (4)輸送、移動時の落下・衝撃等、お客様の取扱いが適正でないために生じた故障・損傷の場合
 - (5)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、煙害、ガス害、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障・損傷の場合
 - (6)有寿命部品が自然消耗、摩耗、劣化等により部品の交換が生じた場合
 - (7)前各号のほか、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められた場合
- 4.この規定による修理は、次の条件により行ないます。
 - (1)修理のご依頼は、お買い上げの販売店へ本製品と保証書をご持参いただくかご送付ください。
 - (2)修理にあたってかかる送料、お買い上げ販売店へご来店いただく際の交通費等諸費用は、お客様のご負担となります。また、ご発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。なお、輸送中の事故については、弊社は責任を負いかねます。
- 5.本製品の使用により、ハードディスク等の記憶装置に記憶されたデータ、プログラムならびに設定内容の消失、破損、変更等については、当社は一切責任を負いません。
- 6.本製品について、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、損害賠償責任は本製品の販売代金を限度とします。
- 7.保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。
- 8.本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)

使用許諾契約書

※重要 ご使用前に必ずお読みください。

本契約は、デジタルシュレッダー（以下、本製品といいます）に使用されているプログラムおよびマニュアル類などの著作物の使用許諾に関する契約であり、お客様は以下の内容をお読みいただき、同意いただいた上で本製品をご使用ください。
万一、同意いただけない場合は、直ちに本製品の使用を中止し、購入先にご連絡ください。
ご使用開始後は返品できません。あらかじめご了承ください。

第1条 (使用許諾)

お客様は、本製品を、日本国内でのみ使用することができます。

第2条 (使用の制限)

お客様は、本製品に使用されているプログラムの全部または一部について、複製、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行うことはできません。
なお、本条の規定は本製品の第三者に対する譲渡、貸与を禁止するものではありません。

第3条 (著作権)

本製品に使用されているプログラムおよびマニュアル類の著作権は、当社またはその許諾権者が有し、日本国の著作権法および国際条約によって保護されています。
お客様は、お客様の顧客サービス（有償・無償問わず、営利目的または付加価値サービスとして第三者へ提供されるサービス）の一環として本製品を使用することはできません。

第4条 (責任の制限)

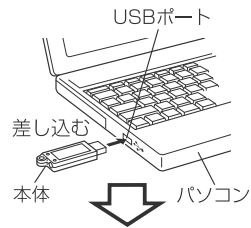
本製品の瑕疵または、当社（許諾権者を含む）の責めに帰すべき事由に起因してお客様が損害を蒙った場合、本製品の販売価格を上限として直接かつ現実に生じた通常の損害に限り賠償を請求することができます。

第5条 (準拠法)

本契約の成立、効力、解釈および履行については、日本法を準拠法とします。

基本的な使いかた

- 1.本体をパソコンのUSBポートに差し込んでください。デスクトップ上「シュレッダーアイコン」が表示されます。



注意

シュレッダーアイコンが自動的に表示されない場合は、⑥ページの「故障かな?」と思ったら（不調診断）を参照してください。

メモ

本体を接続している状態で、データをWindows OSのごみ箱に入れると、シュレッダーアイコンの横にごみ箱のアイコンが表示されます。



2. 抹消したいファイルを、「シュレッダーアイコン」にドラッグ&ドロップしてください。抹消確認の画面が表示されます。
3. [はい]をクリックしてください。データの抹消が開始され、「シュレッドの実行」画面が表示されます。「シュレッドの実行」画面が消えたら抹消が完了します。
4. データの抹消が完了したことを確認してから、「シュレッダーアイコン」を右クリックし、[終了]を選択してデジタルシュレッダーを終了してください。
5. デスクトップ右下にあるタスクトレイの取り外しアイコンをダブルクリックしてください。



取り外しアイコン

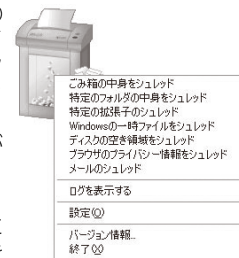
「ハードウェアの安全な取り外し」画面が表示されます。

6. [停止]をクリックしてください。「取り外し確認」画面が表示されます。
7. [OK]をクリックして、本体をパソコンから抜いてください。



設定について

1. デスクトップ上の「シュレッダーアイコン」を右クリックして、[設定]をクリックしてください。「動作設定」画面が表示されます。
2. [基本設定]タブで、設定したい各項目にそれぞれチェックを入れてください。



■ごみ箱を隠す

本体をパソコンに接続している間は、デスクトップのごみ箱アイコンが表示されません。

■高速シュレッド(ランダムライト1回)

データを、通常より速く抹消したい場合や大量のデータを抹消するときに使用してください。
※標準のシュレッドはNSA（米国国家安全保障局）推奨方式の、ランダムデータを2回上書きした後に、ゼロデータを1回上書きすることで、合計3回の書き込みを行います。

■シュレッド終了時にパソコンの電源を切る

データを本製品で抹消した後に、自動的にパソコンの電源をOFFにすることができます。大容量のデータをシュレッドする場合に便利です。

注意

なんらかのアプリケーションをご使用中の場合、パソコンの電源がOFFにならない場合があります。アプリケーションを終了してから、シュレッドを実行してください。

■シュレッドのログを残す

ファイルを抹消した後に、ログをテキストファイルで作成します。ログは、マイドキュメントに保存されます。
3. [OK]をクリックしてください。
設定が確定され、「動作設定」画面が閉じます。

その他のシュレッド

デスクトップ上の「シュレッダーアイコン」を右クリックして、表示される各項目のシュレッドを実行します。

ご注意

「特定のフォルダの中身をシュレッド」、「特定の拡張子のシュレッド」、「メールのシュレッド」では、あらかじめ設定を行っていないと、シュレッドを実行することはできません。



ごみ箱の中身をシュレッド

Windowsのごみ箱に入れたファイルを、二度と復元できない状態に抹消します。
※ Windowsのごみ箱にファイルがある場合に表示されます。

特定のフォルダの中身をシュレッド

あらかじめ指定したフォルダ内のデータを抹消します。

＜設定のしかた＞

1. デスクトップ上の「シュレッダーアイコン」を右クリックして、[設定]をクリックしてください。「動作設定」画面が表示されます。
2. [特定フォルダ設定]タブで、[フォルダを追加]をクリックしてください。「フォルダの参照」画面が表示されます。



3. データを抹消したいフォルダを指定して、[OK]をクリックしてください。
4. [OK]をクリックしてください。設定が確定され、「動作設定」画面が閉じます。

複数のフォルダを指定する場合、上記の手順を繰り返してください。

特定の拡張子のシュレッド

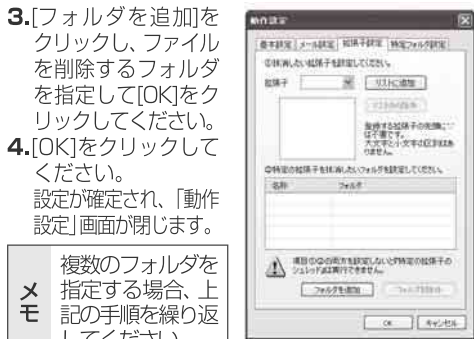
あらかじめ指定したフォルダ内にある特定拡張子のファイルを抹消します。

＜設定のしかた＞

1. デスクトップ上の「シュレッダーアイコン」を右クリックして、[設定]をクリックしてください。「動作設定」画面が表示されます。
2. [拡張子設定]タブで、プルダウンリストから抹消したい拡張子を選択して、[リストに追加]をクリックしてください。拡張子がリストに追加されます。

メモ

プルダウンリストには、ご購入時に17種類の拡張子が登録されていますが、それ以外の拡張子を登録する場合は、拡張子ボックスに追加したい拡張子を直接入力してから、「リストに追加」をクリックしてください。



メモ

複数のフォルダを指定する場合、上記の手順を繰り返してください。

Windowsの一時ファイルをシュレッド

Windows上でアプリケーションを使用すると、一時ファイルがシステム内の特定フォルダに保存されます。これらのファイルを抹消します。

メモ

通常、一時ファイルは、[C: ¥Documents and Settings ¥ユーザー名 ¥Local Settings ¥Temp]に保存されます。

ご注意

一時ファイルの保存場所を、Windowsのデフォルト設定以外の場所に指定している場合、ファイルを抹消できません。

ディスクの空き領域をシュレッド

ハードディスクの空き領域内のデータを抹消します。

1. デスクトップ上の「シュレッダーアイコン」を右クリックして、[ディスクの空き領域をシュレッド]をクリックしてください。「ディスクの空き領域のシュレッド」画面が表示されます。
2. 空き領域を抹消したいディスクにチェックを入れて、[実行]をクリックしてください。データが抹消されます。

メモ

[終了時に電源を切る]にチェックを入れると、空き領域を抹消した後、自動的にパソコンの電源をOFFにできます。

ご注意

ディスク容量が大きいと、シュレッドに時間がかかります。



ブラウザのプライバシー情報をシュレッド

インターネットを利用したときに、Webブラウザに記録された閲覧履歴やサイトのキャッシュ、クッキーなどの情報を抹消できます。対応するWebブラウザは、Internet Explorer、Firefox、Sleipnir、Operaの4種です。

ご注意

この設定は、webブラウザでデフォルト設定されている保管場所内のプライバシー情報を対象にした場合のみ動作が保証されます。

メールのシュレッド

あらかじめ指定したメールソフトの送受信メール、下書きメールや削除ボックス内のメール、メールアカウント設定を抹消して、初期状態に戻します。対応するメールソフトは、「動作環境」を参照してください。

＜設定のしかた＞

1. デスクトップ上の「シュレッダーアイコン」を右クリックして、[設定]をクリックしてください。「動作設定」画面が表示されます。
2. [メール設定]タブで、データや設定を抹消するメールソフトにチェックを入れてください。
3. [OK]をクリックしてください。設定が確定され、「動作設定」画面が閉じます。



ご注意

- Outlook 2003とOutlook Express 6 SP1以外の場合、メッセージだけでなくアカウント設定も抹消しますので、抹消後はメールの送受信ができなくなります。
- メールソフトを、デフォルトのインストール先にインストールした場合のみの動作保証となります。

ログを表示する

デスクトップに表示された「シュレッダーアイコン」を右クリックして、「ログを表示する」を選択してください。シュレッドログが表示されます。
※ デジタルシュレッダー起動後に「デジタルシュレッダーログ」フォルダを削除すると、ログの表示や記録を残すことができません。削除した場合、デジタルシュレッダーの起動をやり直してください。

バージョン情報

デスクトップに表示された「シュレッダーアイコン」を右クリックして、「バージョン情報」を選択してください。「バージョン情報」が表示されます。



故障かな？と思ったら（不調診断）

■パソコンに接続しても起動しない

OSやパソコンの設定でオートラン機能が無効になっている場合があります。この場合、自動起動できませんので、手動で起動してください。本体をパソコンに接続した後、「マイコンピュータ」を開いて「NS-DS1」をクリックすると、デスクトップに「シュレッダーアイコン」が表示されます。

■マイコンピュータにもデジタルシュレッダーのアイコンが表示されない

本製品ハードウェアのドライバが正しくインストールされていない可能性があります。お使いのパソコンが本製品に必要な動作環境(③ページ)を満たしているか確認してください。パソコンを再起動してももう一度この製品をUSBポートに差し込んでください。

■シュレッドできないデータがある

OSやアプリケーションが使用中のファイルは抹消することができません。シュレッドする場合、パソコンを再起動するか、該当するアプリケーションを終了してから、もう一度やり直してください。

■再起動画面が表示される

パソコンに初めて本体を接続する場合、本体が内部に持つ読み出し専用領域を使用可能にするために、Windowsから再起動を要求する画面が表示される場合があります。この場合、本体をパソコンから取り外し「はい(Y)」を押してからパソコンを再起動してください。その後、もう一度本体をパソコンに取り付けてから使用してください。